中学１年　国語科　教材別テスト①

詩「朝のリレー」 ／ 漢字・漢字の知識・日本語の音声・語句

１年	組	番	氏名	

【注意事項】

- 問題は「一」から「四」（Ｐ．１～Ｐ．４）までです。
- 大問四は、**教科書『国語１』（光村図書）の詩「朝のリレー」を開いて**解答しなさい。詩の行番号は、教科書の１行目から数えたものです。
- 解答は、解答用紙の適切な欄に、ていねいに楷書で書きましょう。
- 句読点などの符号も一字と数えます。

知識・技能　（５０点）

一　次の――線部について、漢字はその読みをひらがなに直し、ひらがなは漢字に直して書きなさい。ただし、送りがなが必要な場合は、必ず書くこと。　１点×20＝20点

① 環境が汚染される。
② 頑固な性格。
③ 速やかに行動する。
④ 苦悩に満ちた表情。
⑤ 反乱を企てる。
⑥ 鮮やかな色彩。
⑦ 描写が細かい。
⑧ 地位は安泰だ。
⑨ 病人を介抱する。
⑩ 軽い打撲で済む。
⑪ どうようを歌う。
⑫ これはけっさくだ。
⑬ あくへきを直す。
⑭ とうはつを洗う。
⑮ ちょうじん的な技。
⑯ 明けのみょうじょう。
⑰ けんめいに学ぶ。
⑱ ゆかいな仲間。
⑲ ふくざつな事情。
⑳ しょうげきを受ける。

二　次の漢字に関する各問いに答えなさい。　2点×5＝10点

（1）次の漢字を、総画数の少ないものから順に並べ替え、記号で答えなさい。【完答】

ア　疲　　イ　輝　　ウ　琴　　エ　眺

（2）（3）次の漢字の部首の位置は何と呼ばれるか。後の語群から一つずつ選び、記号で答えなさい。

（2）　悩　　（3）　起

ア　へん　　イ　つくり　　ウ　かんむり　　エ　あし　　オ　たれ　　カ　にょう　　キ　かまえ

（4）（5）次の漢字の部首名を、ひらがなで書きなさい。

（4）　思　　（5）　利

三　次のA・Bの問いに答えなさい。　2点×10＝20点

A　次の、日本語の音声に関する各問いに答えなさい。

（1）日本語の音のうち、（a・i・u・e・o）の五つの音をまとめて何というか。漢字二字で書きなさい。

（2）（k・s・t・n　など）のように、（1）と組み合わさって一つの音をつくる音を何というか。漢字二字で書きなさい。

（3）「はし（橋）」と「はし（箸）」のように、語の中にある音の高低のことを何というか。カタカナで書きなさい。

（4）「橋をわたるの。」という文で、相手に質問をしたいときには、どのように発音するとよいか。解答欄の「とよい。」に続くように、十字以内で書きなさい。

（5）ある言葉を強調して伝えたいときの話し方としてふさわしいものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　他の言葉よりも速く、小さく発音する。

イ　他の言葉よりもゆっくり、はっきり発音する。

ウ　文全体を同じ高さの声で、変化をつけずに発音する。

エ　一つの文を、息をつがずに一気に読む。

三　（つづき）

B　次の各文の□に、後の語群からあてはまる語を探して漢字に直して書き、短文を完成させなさい。（語群には使わない語が一つあります。）

①　幼いころ住んでいた街を久しぶりに訪ねて、街が一段と□していることに驚いた。

②　同じクラスになった友人は、将来の□をしっかりもって、有意義な中学校生活を送っている。

③　近所の店が、冬の衣料品の在庫を□してセールを行っている。

④　山頂から町を見下ろすと、すばらしい□が広がっていた。

⑤　修学旅行の費用を、なんとか□することができた。

ハッテン　　ホウシュツ　　テンボウ　　ネンシュツ　　シンコウ　　チョウボウ

思考・判断・表現　（５０点）

四　教科書の詩「朝のリレー」を読んで、後の問いに答えなさい。　50点

※　行番号は、詩の一行目から順に①②③…と数えたものとします。

（１）この詩のように、決まった音数の約束をもたず、ふだん話すときの言葉で書かれた詩を何というか。漢字五字で書きなさい。3点

（２）この詩の作者名を漢字で書きなさい。3点

（３）①～⑧行目の中から、今が夜であることがわかる語句を、三字以上五字以内で二つ抜き出しなさい。【完答】4点

（４）①～⑧行目の中から、今が朝であることがわかる語句を、二字以上三字以内で二つ抜き出しなさい。【完答】4点

（５）――線ａ「いわば」の意味としてふさわしいものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。3点

ア　いつか　　イ　なぜなら　　ウ　例えるならば　　エ　まとめると

（６）この詩の前半部分（①～⑩行目）では、どんなことを伝えようとしているのか。詩の中の言葉を使って、二十字以上二十八字以内で、「～こと。」という形で書きなさい。6点

四　（つづき）

（7）――線ｂ「交替で地球を守る」という表現から感じ取れることとしてふさわしいものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。［3点］

ア　それぞれの国々が協力して、地球の自然を守ろうということ。

イ　各国の人々が交替で起きて、外からの侵入を防ごうということ。

ウ　過去・現在・未来へと、とぎれることなく命を受け継ごうということ。

エ　毎日めぐってくる朝を通して、世界の人々はつながっているということ。

オ　それぞれの国をさらに豊かにしようという使命感をもっているということ。

（8）――線ｃ「ひととき」の意味としてふさわしいものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。［3点］

ア　あるとき　　イ　短い時間　　ウ　長い時間　　エ　一時間

（9）――線ｄ「それ」とは何か。詩の中から七字で抜き出しなさい。［4点］

（10）次の文は、⑭～⑰行目についてまとめたものである。空欄にあてはまる言葉を、字数に合わせて自分で考えて書きなさい。［2点×3＝6点］

> 自分が（　ア　二字　）とき、遠く離れた場所では（　イ　三字　）が（　ウ　五字以上八字以内　）ということ。

（11）この詩が、遠い国の人々の話ではなく、自分たちについてのことであると感じさせる表現を、詩の後半部分（⑪～⑰行目）から三字で二つ抜き出しなさい。【完答】［4点］

（12）次は、この詩についての生徒たちの会話である。空欄にあてはまる言葉を答えなさい。アは詩の中から、ウは⑭～⑰行目から抜き出し、イは自分で考え、エ・オは語群から記号で選びなさい。［7点］

> 【飯田さん】　この詩は、「朝がやってくること」を「（　ア　七字　）のだ」という表現で、人間の行動にたとえているところがおもしろいよね。［2点］
>
> 【市野さん】　そうね。走る選手が次の選手に（　イ　三字　）を渡すように、ほかの人が送った（　ウ　一字　）を、また別の人が受け止めるイメージよね。［イ2点・ウ1点］
>
> 【小林くん】　前半部分の（　エ　）な表現と、後半部分の（　オ　）な表現の対比によって、新しい朝の見方ができたよ。［各1点］

【語群】　ア　抽象的　　イ　一般的　　ウ　具体的　　エ　形式的　　オ　否定的

解答用紙①　知識・技能

中学１年　国語科　教材別テスト①「朝のリレー」

１年	組	番	氏名	

知識・技能　小計

一　漢字 （１点×20）	①		②	
	③		④	
	⑤		⑥	
	⑦		⑧	
	⑨		⑩	
	⑪		⑫	
	⑬		⑭	
	⑮		⑯	

一（つづき）	⑰		⑱	
	⑲		⑳	

二　漢字の知識 （２点×５）	(1)	→　　→　　→		
	(2)		(3)	
	(4)		(5)	

解答用紙①（つづき）

中学１年　国語科　教材別テスト①「朝のリレー」

１年　　組　　番　　氏名				

三A　日本語の音声（２点×５）	(1)		(2)	
	(3)			
	(4)	とよい。		
	(5)			

三B　語句（２点×５）	①		②	
	③		④	
	⑤			

解答用紙②　思考・判断・表現

中学１年　国語科　教材別テスト①「朝のリレー」

１年	組	番	氏名	

思考・判断・表現 小計	合計（100点満点）

四　詩「朝のリレー」（50点）	(1)			
	(2)			
	(3)	・		
	(4)	・		
	(5)			
	(6)	こと。		
	(7)		(8)	
	(9)			
	(10)ア		(10)イ	
	(10)ウ			
	(11)	・		
	(12)ア			

四（つづき）	(12)イ		(12)ウ	
	(12)エ		(12)オ	

※　記述問題は、解答欄におさまるように、ていねいな字で書きなさい。句読点も一字と数えます。